

楠風

発行/九州産業大学同窓会楠風会事務局/〒813 福岡市東区松香台2-3-1 電話・FAX (092)681-0009

楠風会韓国本部発足

大学に学ぶ留学生の増加にともない、楠風会でも海外本部の充実が急務とされており、平成6年9月には、楠風会創立30周年記念事業の一環として台湾に初の海外本部が設立されておりましたが、今年3月には韓国本部が設立総会を開催し発足しました。

3月22日(土)午後5時から、韓国ソウル市内にあるロッテホテルで開催された韓国本部設立総会には、楠風会理事会から豊島副会長及び小河常務理事が、大学からは山谷学生部長と職員3人が出席しました。

設立総会では、韓国本部初代の会長にソウル在住の林香子さんを選出、会則等が満場一

致で承認されました。

総会終了後には、来賓、卒業生をはじめ、同日設立総会の開催前に開かれた大学の海外修学懇談会(韓国)に出席の在校生及び在校生の父母あわせて60人の参加で、懇親会が盛大に行われました。

また当日選出された役員をはじめ会員のこの会に対する意気込みは、強いものがあり、参加した卒業生には韓国本部準備委員会で作成された会員手帳(会員の写真入り)が配布されるなど、今後活動の活発化が期待されます。



平成9年度 楠風会総会のご案内

第30回九州産業大学同窓会楠風会通常総会を次の通り開催致しますので、会員の皆様には、ご多忙のことは存じますが、お繰り合わせの上、ご出席下さい。

日時 平成9年6月7日(土)

総会 午後5時～午後6時

懇親会 午後6時～

会場 総会 朝日ビル地下1階会議室

ごあいさつ

同窓会楠風会 会長
石井 昭美



5月の空に楠風の香りさわやかな好季節を迎え、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げ、平成9年度会報を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

さる3月19日には3,174人の学位授与式が行われ、九州産業大学同窓会楠風会会員の総数は65,271人の大所帯となり、また4月3日には新入生3,841人を迎えましたことをご報告致します。

さて、この1年を回顧すると、国外では、ソビエト連邦の崩壊によって引き起された民族対立の激化、中東地域におけるイスラエルをめぐる宗教戦争の先鋭化、気候不順等による天災に端を発した食糧危機が懸念される北朝鮮の動き等々、問題は世界規模で山積みされております。

一方、国内では、さる10月の新制度による衆議院議員選挙に対する投票率の低さにみられる政治不信、バブル経済崩壊による不良債権処理に対する公的資金投入への議論の不毛、種々の行政機関における倫理観欠如の多発、ここ数年間にみられた政権の異動へのいらだち、行政、財政改革の実現へのもどかしさ等々、混沌の度は深刻な問題となっております。

古代中国の思想家孔子の言葉に「知足 安分」(足るを知りて 分に安んず)があります。日本人は物質的経済的繁栄と引き替えに精神的人間的豊かさを喪失したといわれております。即ち、自然破壊、環境破壊を繰り返してきましたが、ここで過去を振り返り孔子の言の如く、自分の本質を見極め、各自が自己の精神的充実を求めることが必要と思われれます。このことは母校の創立者故中村治四郎先生の建学の理念と軌を一にするものと思います。

これからの21世紀への歩みの中に我等も積極的に参加し、人間本来の姿に立ち返りヒューマニティーに溢れた生活を求めていこうではありませんか。

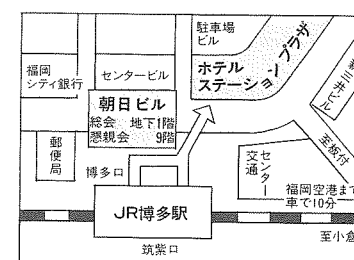
なお、大学の近況、展望等については、理事長、学長に紙面を譲り割愛させていただきます。

最後になりますが、楠風会地方本部、支部の活動、結成促進について特段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後共、会員の皆様のさらなるご活躍、ご多幸を心から祈り申し上げて挨拶と致します。

懇親会 朝日ビル9階
ホテルステーションプラザ
福岡市博多区博多駅前2丁目1番
☎(092)431-1211
会費 (懇親会の出席者のみ)
2,000円(記念品代を含む)

但し、新卒会員(平成8年度卒業生)及び会員同伴の家族は無料(家族同伴歓迎)



ごあいさつ



学校法人
中村産業学園理事長
檀崎 健次郎

楠風かおるさわやかな季節をむかえましたが、全国6万5千余の会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶びを申し上げます。

お蔭様で九州産業大学は毎年着実に順調な発展をつづけております。本年4月からは大学院経営学研究科博士後期課程が発足しました。昨年着工した工学部新棟も実験棟の一部はすでに完成、来春には本棟も完成します。従来の工学部の跡地には広大な中央庭園がつくられ、全キャンパスの面目が一新するものと期待しています。

相かわらずわが国の政治経済も先の見えない混迷の中にあり、世界も又世紀末の不透明の中で明日への模索をつづけております。情報革命に代表される激変する社会の中で、近代文明が数世紀にわたり築きあげて来た今迄の社

会の諸システムは機能しなくなり、このままでは新しい人類の未来は開けて参りません。21世紀は20世紀の延長であってはならず、新しい文明の構築が求められています。

今日ほど新しい哲学と新しい価値観、新しい学問が必要な時はないと思います。今年度の入学生は21世紀の第一期生となる人たちです。日本の再建は、又人類の共存的繁栄は次代を背負う若人を育てる大学人の双肩にかかっているとの責任と自覚のもとに、私共教職員一同大学の改革と活性化に全力をあげつもりですので、今後共よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

会員の皆さまのご健勝と、楠風会の益々のご発展をお祈りします



九州産業大学長
山崎 良也

清々しい新緑の季節となりましたが、同窓会楠風会の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会楠風会会員が、平成9年3月現在で6万5千人を超え、益々隆盛の一途を辿っていることはご同慶の至りであります。

本学においては、この4月から大学院経営学研究科博士後期課程(昼夜開講制)が開設されるにおよんで、この研究科の入学試験に全国規模で予想よりはるかに多くの応募者があり、九州産業大学全体の実力がいよいよ向上しつつあるとの感を深くしました。

現在本学は、7学部15学科、大学院5研究科、学生総数約1万5千人を擁する西日本屈指の総合大学として高い評価を受けるようになりました。

教育環境施設も近年見違えるように充実しております。平成5年に竣工した経済・商・経営の文系3学部が入っている新1号館に加え、平成8年4月から2年計画で工学部新棟の建設に着

手しており、来年早々には美しい新棟が見られることになると思います。

また昨年から文系4学部の学生を対象に交換留学生制度を確立し、すでに6人の学生を奨学金を付して欧米の3大学に派遣いたしました。これに関連して楠風会からも援助金を頂きました。

派遣留学生は大変感謝いたしており、それに応えて彼らは、派遣大学ですばらしい実績をあげて帰国しております。ここに心から厚くお礼を申し上げます。

このほか教育の面でもきめ細かに種々改善を致しておりますが、そのために本学の理事・教職員は互いに協力し合い、心を一つにして将来の発展を目指して努力いたしております。これもいつにかわらぬ楠風会の皆様の精神的かつ財政的なご支援があればこそと深く感謝している次第であります。

最後に楠風会の皆様のご多幸と益々のご発展を心からお祈り申し上げて私のご挨拶と致します。

平成8年度楠風会功労賞決定

この賞は、昨年度1年間サークル活動(学術文化・体育)において活躍し、優秀な成績を収め、九州産業大学の名譽を高めた団体及び個人に対して贈られるものです。

平成8年度は、団体の部が弓道部(女子)、軟式庭球部及びバスケットボール部に、個人の部が硬式野球部の青木和義君(現西武ライオンズ)、空手道部の黨武彦君、剣道部の塚本幹博君及び'97アジアトリアスロン選手権インドマドラス大会で準優勝した武友寛君に贈られることが決定しました。

団体の部

体育会弓道部(女子)

- ・第44回全日本学生弓道選手権大会
女子団体の部 第3位

体育会軟式庭球部

- ・第16回ソフトテニス全日本学生リーグ王座決定戦
団体の部 第3位

体育会バスケットボール部

- ・第48回全日本学生バスケットボール選手権大会
第4位

個人の部

体育会硬式野球部

- 青木和義君(経済学部夜間主コース平成8年3月卒業)
- ・福岡六大学野球リーグ最多本塁打記録樹立
- ・プロ野球西武ライオンズ球団にドラフト第6位で指名を受け入団

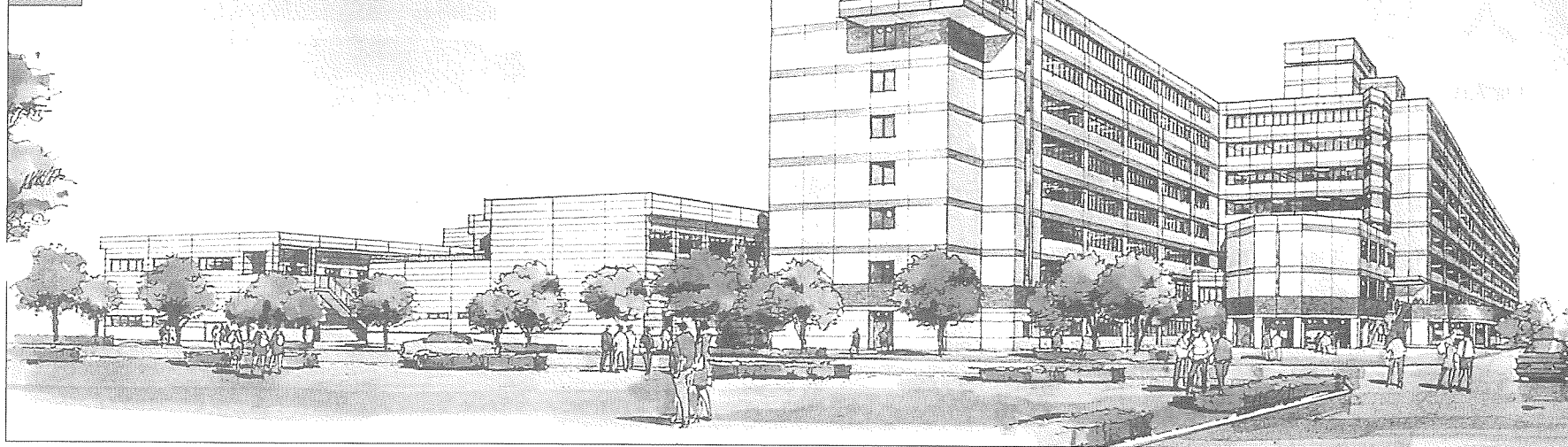
体育会空手道部

- 黨武彦君(経営学部平成8年3月卒業)
- ・第1回世界学生空手道選手権大会 個人組手 優勝

体育会剣道部

- 塚本幹博君(経営学部平成8年3月卒業)
- ・第44回全日本学生剣道選手権大会 個人戦 第3位
- ・全日本学生剣道東西対抗試合において優秀選手賞を受賞
- 武友寛君(商学部第一部3年)
- ・'97アジアトリアスロン選手権インドマドラス大会 準優勝
- ・'96JTU日本トリアスロンランプリにおいて新人賞を受賞

工学部新棟工事進む 実験棟(B棟・C棟)完成



新技術に対応する教育環境の整備を目指し、懸案であった工学部新棟の建築工事は昨年8月に始まりました。

工学部新棟は研究室、講義室、ゼミ室を主体にした8階建の本棟と、実験・実習室を主体とした実験棟からなっています。

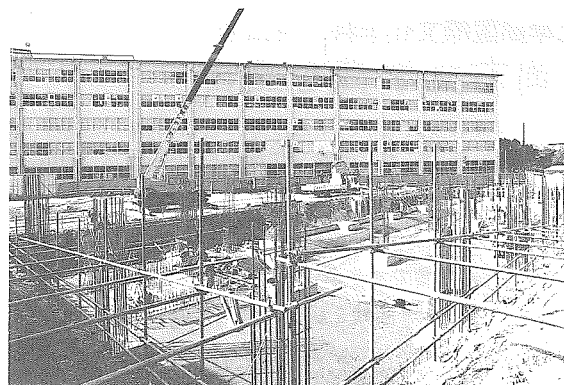
平成9年2月に実験棟(B棟・C棟)が完成し、平成10年1月末には本棟(A棟)・実験棟(D棟)が完成する予定です。

施設の概要(面積は延床面積)

棟名	規模・構造	階	主要な諸室
A 棟	鉄骨鉄筋コンクリート造 8階建 21,922.64㎡	P H	エレベータ機械室、設備室等
		8	研究室、大学院室、ゼミ室、実験・実習室等
		7	研究室、大学院室、ゼミ室、実験・実習室、製図室等
		6	研究室、大学院室、ゼミ室、実験・実習室、CAD室等
		5	研究室、大学院室、ゼミ室、実験・実習室等
		4	研究室、大学院室、ゼミ室、学部事務室等
		3	研究室、大学院室、製図室、講義室等
		2	講義室、パソコン室等
		1	実験・実習室、売店、食堂、メモリアルホール、学生ホール、設備室等
B 棟	鉄骨造 2,050.33㎡	2階建	2 実験・実習室等
C 棟	鉄骨造 2,479.37㎡	2階建	1 実験・実習室等
			2 実験・実習室等
D 棟	鉄骨造 2,819.76㎡	3階建	1 実験・実習室等
			2 実験・実習室等
			3 実験・実習室等

工期 平成8年8月着工

平成10年1月建物全体完成(B・C棟は、平成9年2月完成済)(A・D棟は、平成10年1月完成)



大学院経営学研究科 博士後期課程(昼夜開講制)増設

平成9年4月1日、九州産業大学大学院経営学研究科に博士後期課程(昼夜開講制)が増設されました。

経営学研究科博士後期課程は、西日本地域では唯一の経営学部を基礎とする昼夜開講制の博士後期課程です。同地域における高等教育機関として重責を担うことになります。

(設置の趣旨)

21世紀を迎えようとしている今、社会は激変しています。わが国の国際化・情報化の進展にはさまざまなものがあります。また、高度知識社会の到来も必然であろうと思われます。このような急激な環境変化のもとで、経営学研究科博士後期課程の果たす役割には大なるものがあると考えます。環境激変のもとにおいてこそ、創造的かつ高度な学習・研究能力及び職業能力が社会的に要請されます。また、社会人を対象とするリカレント・リフレッシュ教育も不可欠です。博士後期課程はそのような社会の要請に応えようとするものです。

大学一年の歩み

KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

このコーナーは平成8年度の大学一年の歩みを、サンダイ広報の記事より編集しました。

平成8年度

入試結果

平成8年度入試では、引き続き18歳人口の減少、就職に有利な大学・学部を反映して「国高私低」「理高文低」、不況の長期化などが重なり、志願者数は減少の傾向を示している。

本学では平成7年度に入試制度を大幅に変更し、平成8年度は大きな変更なく実施した。しかし、高等学校学習指導要領の改定に伴う旧教育課程の科目による出題の最後の年となることや、女子学生の高学歴志向・進学率のアップなどもあり、志願者の動向が注目されていた。結果は24,610人(外国人留学生・社会人・海外帰国子女入試・編入学試験を除く)の志願があり前年度に比べ1,468人(5.6%)の減少であった。

入試区分別にみると、まず推薦入試の志願者数は2,440人で、昨年比123人(4.8%)の減少となっている。

この減少の主な要因としては、受験生が小論文を敬遠したことや、高等学校が推薦者を絞り込んだことなどが考えられる。

次に、一般入試(商学部第二部入試含む)の志願者数は、前期日程19,935人、昨年比1,389人(6.5%)減、後期日程2,235人、昨年比44人(2.0%)増となっている。

後期日程で、受験生が出願しやすいように日程を若干遅らせたことが、2.0%というわずかな増加につながったものの、一般入試全体では昨年比1,345人(5.7%)減少という結果になっている。なお、年々増加傾向にある女子学生の志願者数は、全体で3,713人、昨年比552人(17.5%)とさらに増加を重ねている。

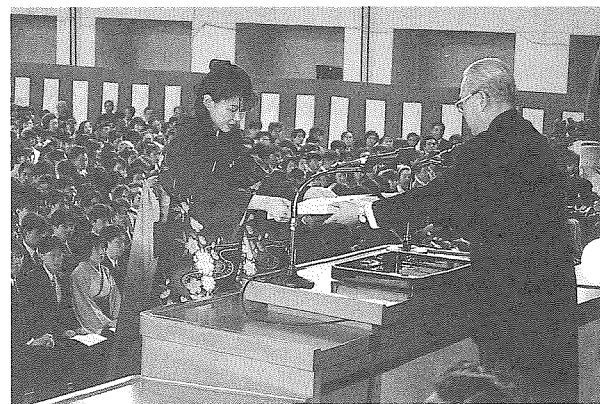
また、地区別の志願者状況は、九州地区が全体の88.8%、なかでも福岡県が63.4%を占めており、受験生の地元傾向はほぼ定着した感がある。

平成8年度学位授与式が挙行される

平成8年度学位授与式が平成9年3月19日(水)午前10時から本学体育館において挙行され、学部3,174人、大学院101人の計3,275人が卒業した。

式典では、学士及び修士の学位記が山崎良也学長から授与された後、はなむけの言葉が述べられ、続いて、植崎理事長から挨拶があった。

これに対し、卒業生を代表して、芸術学部美術学科の友添真理子さんから、「混迷する時代の中で大学で得た知識や体験を生かし、実社会の一員として、努力したい。」との謝辞が述べられ、最後に全員で校歌を斉唱して式は終了した。



受賞おめでとうございます

国際文化学部国際文化学科 持田明子教授 福岡市文学賞を受賞

第27回福岡市文学賞の受賞者が、平成9年1月29日(水)発表され、小説(評論)部門に本学国際文化学部持田明子教授が選ばれました。

持田教授にインタビュー

—福岡市文化賞はどんな賞ですか？

福岡都市圏を拠点に文学活動を続け、優れた功績を挙げた人に贈られる賞と聞いています。小説(評論)、詩、短歌、俳句、川柳の五部門です。1970年に始まり、今年は第27回にあたります。

—これまでの受賞者にはどんな方々がおられますか？

小説家の白石一郎氏、杉本章子氏、夏樹静子氏、それから本学の名誉教授、和田静雄先生ら、162名の方々が顕彰されました。

—先生の受賞の対象をお聞かせください。

翻訳家やフランス文学者としての仕事、特に、最近刊の、ジョルジュ・サンドの多数の書簡を中心に構成した評論『ジョルジュ・サンドからの手紙—スペイン・マヨルカ島、ショパンとの旅と生活』(藤原書店)が2人の芸術家の関係に新しい光をあてた、と評価していただきました。

本学非常勤講師
百瀬俊哉さん(芸術学部卒)

コニカ写真奨励賞(奨励金500万円) を受賞

若い世代の写真家が目指すコニカ写真奨励賞が、本学芸術学部卒業後大学院芸術研究科写真専攻修了、現在本学の非常勤講師である百瀬俊哉さん(10)に贈られた。

本賞は写真界の新人賞として権威あるもので、この賞によって写真家としてデビューしたといえる。

今回受賞の対象になったのは現在東京をテーマに撮影している「ハイパーリアル・トーキョー」(仮題)である。コニカ写真奨励賞は今回7回目にあたり、応募者239人の中から選ばれた。このプロジェクトは来年6月に完成され、コニカプラザで発表される予定。

これまで撮影されてきたニューヨーク、アメリカのウエスト、そして現在進行中の東京の風景は人けがなく森閑としている。からっぽの都市を写真化することで、百瀬さんは現代の都市的状况を表そうとしている。この切り口によって新しい写真家が出現したと評価され、今回の受賞となった。

就職戦線

—平成8年度をふり返って—

「企業と学生はどう動いたか」

ここ数年の就職戦線は、長引く景気低迷により「どしゃぶり」、「氷河期」、「超氷河期」、そして求人倍率が昨年の1.08から1.45と6年振りに増加した平成8年度は、「雪解け」と呼ばれた。

当初、企業の「買手市場」意識を支えていたのは、学生の危機感だった。昨年度に続き強気の採用計画でスタートした戦線だが、始めは学生側の就職に対する危機感から、資料請求者数、セミナー参加への応募者数やセミナー動員数等、多くの企業が順調な滑り出しを見せたのだが、戦線が進むにつれて学生が並行して受験する企業の多さや、歩留まりの悪さに不安を感じ始めた。これが「雪解け」要因の一つとなった。

ただし、単純に好転したと喜ぶのは早く、人気の高い大手企業の倍率は、昨年の0.32から今年は0.36とほとんど変わらず、依然狭き門であり、かえって「雪解け」というニュースで油断した学生達は苦戦を強いられた。

それはなぜだろうか。社内ではリストラを続けながら、新卒の採用数を拡大する企業にとっては、採用基準のボーダーラインを安易に低くすることなどありえなかったのだ。その結果、実力のある学生にのみ内定が集中し、実力格差が生じた。

就職活動の特徴として、大手志向とベンチャー志向がある。従来、知名度もあり安定している大手企業を希望する傾向があった。しかし、「規模なんて小さくなくてもいい。大きくても安心できるわけでもないし。」このような考えのもと、むしろこれから伸びるベンチャー企業を希望するという学生が増加している。新しい企業、若い経営者、その人達の中に自分が入り、企業と自分が一緒に成長したいという考え方だ。この2つは相反する考え方だが、学生の企業選択における二極化が生じたといえよう。

学籍関係の取り扱い窓口の変更について

学籍関係については、従来まで学生課で取り扱っていましたが、平成9年4月1日から教務課に移管され、学籍窓口を設置し取り扱いを行いますので、お知らせ致します。

国際交流

平成8年度 九州産業大学 派遣留学生決まる

平成8年7月から、経済学部・商学部第一部・商学部第二部・経営学部・国際文化学部の学生を対象とした交換留学制度が発足しました。この制度は、大学の代表として、本学学生を学生交流協定を結んでいる外国の大学に派遣し、留学生生活を通してグローバルな視野と知識をもった人材の育成を目的として設けられました。

派遣先の大学は、英国のリーズ・メトロポリタン大学、リバプール・ジョンモーズ大学と米国のアビリン・クリスチャン大学となっています。また、本年度の派遣留学生は、下記のとおりです。

リーズ・メトロポリタン大学 (英国)
派遣期間

平成8年9月～平成9年2月

派遣学生

坪谷 美和 (経済学部4年)

橋爪佳津子 (商学部第二部4年)

リバプール・ジョンモーズ大学 (英国)

派遣期間

平成8年9月～平成9年2月

派遣学生

益田 文代 (商学部第二部4年)

赤嶺 清子 (経営学部4年)

アビリン・クリスチャン大学 (米国)

派遣期間

平成9年1月～平成9年6月

派遣学生

仲宗根直也 (経済学部3年)

山田さおり (経営学部2年)

ボルドー美術学校からの

派遣留学生が来学

フランス・ボルドー市と本学芸術学部の文化交流協定に基づく派遣留学生として、ボルドー美術学校4年のアンヌ・シラダキスさんが10月3

日(来)来日しました。

アンヌさんは、平成9年1月2日(木)までの約3ヵ月間、芸術学部の豊福(孝)教授、鈴木教授、金ヶ江助教のものとして指導を受けました。

天津大学から

事務研修生が来学

中国・天津大学と本学との学術交流協定に基づく事務研修生として、天津大学外事弁公室の日本語通訳である李迎さんが10月4日(金)来日しました。

李迎さんは、平成9年3月31日(月)までの約6ヵ月間、留学生課で事務研修を受けました。

天津大学と本学との学術

交流協定に基づく教員の交流行われる

中国・天津大学と本学との学術交流協定に基づく、本学からの派遣教員として、工学部建築学科青木正夫教授と土木工学科吉村健教授が選ばれ、9月23日(月)から9月29日(日)までの日程で天津大学を訪問しました。

韓国・中央大学校とスポーツ交流協定を締結

本学と韓国中央大学校との間で、「スポーツ交流に関する協定」の締結が、両校関係者約40名の列席のもと、7月2日(火)、午前11時から、1号館7階中会議室で行われました。

調印文書の署名・交換は、本学山崎良也学長と韓国中央大学校の任赫宰企画室長との間で行われました。

調印後、挨拶に立った山崎学長から「当面は、野球、サッカー、バスケットの三サークルの交流となりますが、今後は、両大学のさらに拡大された交流になるものと期待しています。」との挨拶がありました。

このあと、1号館7階大会議室において、植崎健次郎理事長列席のもと、華やかに祝賀会が行われ、和やかなうちに式典は、無事終了しました。

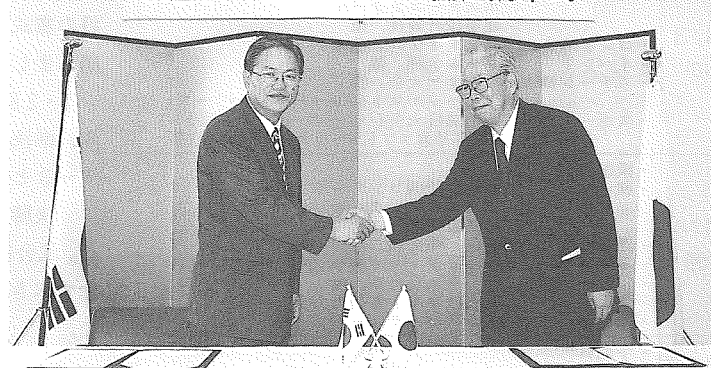
今回、スポーツ交流協定を締結し

た中央大学校では、スポーツが特に盛んで、バスケットボール部は、過去に五輪出場選手を数多く出すなど、レベルは高く、サッカー部も昨年度韓国の大学ナンバーワンに輝く実力と実績を持っています。

この交流協定に基づいて、9月に

サッカー部選手団が中央大学校安城キャンパスにおいて強化合宿を行い、また、本年2月には、韓国中央大学校野球部の役員・選手団一行33人が本学を訪問し、選手団は7泊8日の日程で本学に滞在、スポーツ交流が行われました。

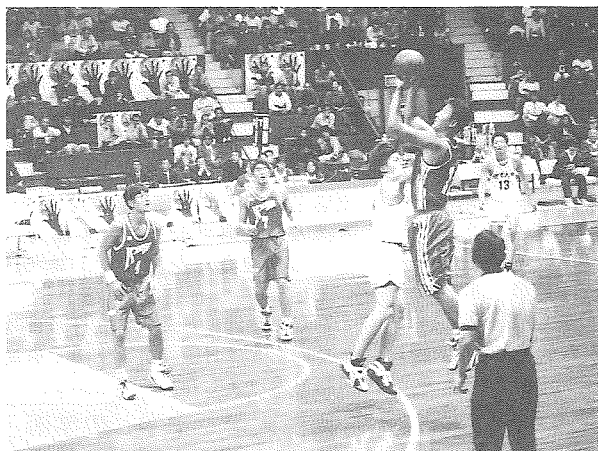
中央大学校九州産業大学スポーツ交流協定調印式



大学一年の歩み

KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

このコーナーは平成8年度の大学一年の歩みを、サンダイ広報の記事より編集しました。



第37回香椎祭開催される テーマ 『MATSURISM』

第37回香椎祭日程表

期 日	行 事 内 容
11/1 (金)	・開会式 9:40～ おまつり広場 ・パレード 10:00～ おまつり広場出発 ・情産ウォーマス 香椎地区コース ・前夜祭 フレスタ香椎 (10:40～11:40) - キャナルシティ (16:00～17:00) - ステージゲスト (ボンジャマカ)
11/2 (土)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール - ポスターコンクール - 建築設計競技、他 ・イベント 野菜市場、他 ・ステージ構成 バンド大会、他 - ステージゲスト (よゐこ) ・スポーツ 校内球技大会(バレーボール、バドミントン)
11/3 (日)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール - ポスターコンクール - 建築設計競技、他 ・コンテスト 英文タイプコンテスト ・イベント ゲーム企画、他 ・ステージ構成 カラオケ大会、他 - ステージゲスト (グレートチキンパワーズ) ・スポーツ 校内球技大会(バレーボール、バドミントン) - 学長杯争奪ソフトボール大会(準決勝、決勝)
11/4 (月)	・模擬店 ・展示 小学生絵画コンクール - ポスターコンクール - 建築設計競技、他 ・講演 講師 安部譲二 ・イベント チャリティーガレージセール、他 ・ステージ構成 サークル壮行式、他 ・スポーツ 学長旗争奪少年剣道大会 ・後夜祭 ダンスパーティー
11/5(火)	・予備日

全日本

学生選手権で 4位入賞 — 体育会バスケットボール部が初の快挙 —

平成8年11月17日から24日にかけて、東京・国立代々木競技場第2体育館を中心に行われた第48回全日本学生バスケットボール選手権大会において、本学体育会バスケットボール部が、堂々の4位入賞を果たしました。本学は、1回戦で金沢工業大学を破り、2回戦では、西日本大会において2年連続の決勝戦で激戦を演じた東海地区の強豪校、愛知学泉大学と対戦し、90対67と勝利し、3回戦に進みました。

3回戦は、大会第2シードの青山学院大学と対戦し、本学の必勝パターンである“走るバスケット”を展開し74対62で勝利を収めました。本学チームのベスト4入りは、関東・関西勢以外では、第1回大会(昭和24年)以来47年ぶりの快挙となりました。

ベスト4には本学のほか、昨年の覇者日本大学(関東

リーグ3位)・昨年、本学が延長戦で惜散した日本体育大学(関東リーグ1位)・昨年の準優勝校である拓殖大学(関東リーグ4位)が進出し、決勝リーグ戦での戦いとなりました。

決勝リーグ戦では、観客からの熱い声援を受け、健闘しましたが、残念ながら3敗を喫してしまいました。敗れはしたものの、4位入賞という本学バスケットボール部創設以来の好成績を残し、大会関係者やバスケットボールファンからは本学の健闘に熱い注目を浴びていました。

また、個人表彰で本学の経営学部4年曹晨榮(チョウ・シニョン)君が、優秀選手賞並びに最優秀ディフェンス賞を受賞し、入賞に花を添えました。

第1回 世界学生空手道選手権大会 (組手無差別級)で優勝

経営学部国際経営学科4年
体育会空手道部 黨 武彦君

第1回世界学生空手道選手権大会が7月6日(土)大阪府立体育館において開催されました。

この大会は、4階級制(男女個人組手の部)で行われ各階級1名のエントリーであり、大変厳しい選考の末、決定されたものでしたが、本学学友会体育会空手道部主将の黨武彦君(経営学部4年)が無差別級に選考され出場しました。

1・2回戦はスピードのある試合内容で無難に勝ち進み、準決勝で強豪のフランスと対戦し、一進一退の末4-3と辛勝しました。

決勝では、イタリアのベネテロ選手と対戦しました。試合内容は気迫が相手を圧倒し6-4と快勝し、記念すべき第1回大会を見事優勝で飾ることができました。

第44回全日本学生剣道選手権大会 (個人戦)で堂々の 第3位入賞

経営学部産業経営学科4年
体育会剣道部 塚本幹博君

平成8年7月7日(日)東京・日本武道館において、第44回全日本学生剣道選手権大会が開催されました。

塚本君は、1回戦から順当に勝ち進み、準々決勝でも毛利選手(大阪体育大学)を相手に開始間もなくコテを取りそのまま時間切れで1本勝ちを収め準決勝へと駒を進めました。

準決勝の相手は、同じ福岡市出身で、小・中・高校からのライバルでもある立花選手(同志社大学)と対戦し、延長戦2回の末わずかなスキをつかれ惜しくも涙を飲みました。

敗れはしたものの、その立花選手が優勝を遂げ、振り返ると準決勝戦が事実上の決勝戦と言っても過言ではありませんでした。

学友会サークル

活躍のあと

陸上競技部

- ◇第66回九州学生陸上対校選手権大会 (5/17～5/19)
男子総合 3位
男子三段跳 井上 幸三 (経営) 2位
男子400m 西岡 慎二 (経営) 3位
第80回日本陸上選手権大会 (6/6～6/9)
栗原 一峰 (経営) 出場
◇第49回西日本学生陸上競技対校選手権大会 (10/5～10/6)
400mハードル 栗原 一峰 (経営) 3位

サッカー部

- ◇第1回九州大学サッカー選手権大会 (4/27～6/9) 3位

硬式野球部

- 福岡六大学野球秋季リーグ選

空手道部

- ◇第34回西日本大学空手道選手権大会 (5/26)
男子団体組手 ベスト8
女子団体組手 3位
◇第37回全九州学生空手道選手権大会 (6/2)
男子個人組手 黨 武彦 (経営) 優勝
女子個人組手 伊藤 智子 (経営) 優勝
◇第19回全日本空手道連盟剛柔会九州地区大会 (6/9)
男子団体 優勝
男子個人組手 杉野 友厚 (国文) 優勝
◇第45回全九州大学空手道選手権大会 (10/20)
男子団体組手 優勝
女子団体組手 優勝
第51回国民体育大会 (10/13～10/15)
男子個人組手 山崎 潤也 (経営) 5位
◇第40回記念全日本大学空手道選手権大会 (10/16～10/17)
男子団体組手 ベスト16
女子団体組手 ベスト8

卓球部

- ◇第47回全九州学生春季卓球選手権大会 (5/24～5/26)
2部リーグ 3位

剣道部

- ◇第41回西日本学生剣道大会 (5/25～5/26)
男子 優勝
◇第43回全九州学生剣道選手権大会 (5/12)
個人戦 塚本 幹博 (経営) 3位
◇第44回全日本学生剣道優勝大会 (10/26～10/27) 出場
◇第46回九州地区大学体育大会 (11/17) 優勝

バスケットボール部

- ◇福岡県学生バスケットボール春季リーグ戦 (4/28～5/3) 優勝
◇第46回西日本学生バスケットボール選手権大会 (5/25～6/2) 優勝

- ◇第3回九州学生バスケットボールリーグ戦 (9/4～10/27) 優勝

- ◇第48回全日本学生バスケットボール選手権大会 (11/17～11/24) 4位

ボクシング部

- ◇福岡県学生アマチュアボクシング選手権大会 (5/18～5/19)
ライトフライ級Bパート
澤田 幸太 (商) 優勝
フライ級Cパート
渡辺 雅之 (工) 優勝
バンタム級Cパート
辻 祐介 (工) 優勝
フェザー級Cパート
森 健一郎 (経営) 優勝

- ◇第51回国民体育大会 (10/11～10/17)
ウェルター級 野尻 和宏 (経済) 5位

- ◇全九州アマチュアボクシング新人選手権大会 (10/26～10/27)
バンタム級B 元松 誠二 (商二) 優勝

アーチェリー部

- ◇第20回九州学生アーチェリー王座決定戦 (5/2～5/3)
男子総合 優勝
女子総合 2位
◇第13回九州学生アーチェリー春季個人選手権大会 (6/1～6/2)
浅山 和也 (商) 優勝
古川 公恵 (経済) 優勝

- ◇第51回国民体育大会 (10/12～10/17)
個人の部 浅山 和也 (経済) 出場

- ◇第31回九州学生アーチェリー新人選手権大会 (10/19～10/20)
男子・女子団体の部 準優勝
男子個人の部 浅山 和也 (経済) 優勝
女子個人の部 中川 絵里 (商) 優勝

- ◇第9回全日本学生フィールドアーチェリー個人選手権大会 (10/25～10/28) 出場

弓道部

- ◇第8回全国大学弓道選抜大会 (5/2～5/3)
河村 梨香 (国文) 出場
吉田 雅子 (国文) 出場
河村 修香 (国文) 出場
◇第34回九州学生弓道選手権大会 (10/26～10/28)
男子団体の部 準優勝
女子個人の部 河村 梨香 (国文) 準優勝
◇第44回全日本学生弓道選手権大会 女子団体の部 3位

自動車部

- ◇全九州学生ダートトライアル選手権大会 (5/19)
C車両の部 2位

- ◇全九州学生自動車運転競技大会 (6/2)
新人戦総合 2位

- ◇全九州学生ジムカーナ大会 (10/10)
C車両の部 優勝

軟式庭球部

- ◇第43回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会 (4/26～4/29)
男子Aチーム 優勝
女子Aチーム 優勝

- ◇第22回全九州学生ソフトテニスリーグ戦 (5/10～5/13)
男子 優勝

- 女子 優勝
◇第4回全日本シングルス選手権大会 (5/18～5/19)
緒方 優紀 (経営) 出場
高橋 佳子 (経営) 出場

- ◇第51回国民体育大会 (10/11～10/17)
上廣 敦盛 (経営) 8位
谷川 愛子 (経営) 出場
新飼 陽子 (経営) 出場
鎌田 真由 (経営) 出場
緒方 優紀 (経営) 7位

- ◇第16回ソフトテニス全日本学生リーグ王座決定戦 団体の部 3位

- 硬式庭球部
◇'96年九州学生新人テニストーナメント (10/5～10/17)
男子ダブルス 手塚 学 (商) 準優勝
谷口 徳人 (経済) 準優勝

- ◇第49回全日本スナイク級ヨット選手権大会 (11/6～11/10) 出場

- ゴルフ部
◇'96年度西日本新聞社杯争奪九州学生ゴルフ選手権大会 (4/1～4/8)
山田 慎介 (芸術) 優勝
安川 剛志 (経営) 2位

- ◇'96麻生杯争奪九州学生ゴルフ選手権大会 (5/7)
山田 慎介 (芸術) 優勝

- ◇KBC杯争奪九州学生ゴルフ選手権大会 (10/28)
山田 慎介 (芸術) 優勝

- ウェイトトレーニング部
◇第50回全九州学生パワーリフティング選手権大会 (5/19)
75kg以下級 西尾 聡 (芸術) 2位

- ソフトボール部
◇第16回九州地区大学男子ソフトボール大会 (5/25～5/26) 3位

- 準硬式野球部
◇福岡県大学準硬式野球春季リーグ戦 (3/28～4/28) 優勝

- ◇第48回全日本大学準硬式野球九州選手権大会 (5/31～6/5) 2位

- ◇福岡県大学準硬式野球秋季リーグ戦 (8/28～11/3) 優勝

- アメリカンフットボール同好会
◇九州学生アメリカンフットボール連盟秋季リーグ戦 (二部リーグ) (9/1～11/2) 2位

- ◇九州学生アメリカンフットボール連盟 一部・二部入替戦 (11/16) 一部昇格

- フィッシング愛好会
◇全日本大学釣り選手権大会 (10/11～10/13) 4位

- ダンス研究部
◇第32回全九州春季学生競技ダンス大会 (6/30)
団体の部 優勝

- ◇'96年第22回北部九州学生競技ダンス大会 (11/8)
ラテン部門 塚元 充 (芸術) 優勝
藤戸香穂理 (国文) 優勝

地方本部・支部だより

関東地方本部

◎平成8年度活動報告

・ゴルフコンペ

平成8年9月16日(月)場所：小田急藤沢ゴルフクラブ 出席会員数：8人

・新年会

平成9年1月14日(火) 18:00～

場所：アサヒスーパードライ銀座8丁目店 出席会員数：5人

・関東地方本部総会及び懇親会

平成9年2月22日(土) 16:00～

場所：ホテル国際観光 出席会員数：46人
例年の顔、新規の顔、久しぶりに会い楽しい雰囲気の中、来年の再会を期して、閉会した。

◎平成9年度活動予定

・関東地方本部総会及び懇親会

平成10年2月21日(土) 16:00～

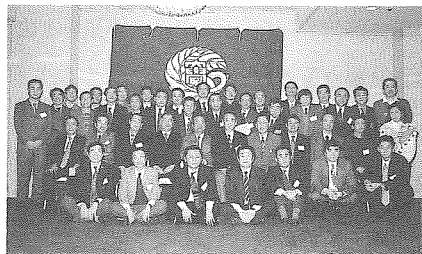
場所：ホテル国際観光

・親睦ゴルフコンペの開催

・見学会等

◎今年の抱負

・会員相互の連絡を密にし、充実した活動としたい。



関西地方本部

◎平成8年度活動報告

・関西地方本部総会開催

平成8年9月6日 場所：道頓堀ホテル

出席会員数31人

昨年より出席者が12人増え和やかな雰囲気の中、自己紹介等をのべながら閉会できた。

・第2回ゴルフコンペ開催

・第3回ゴルフコンペ開催

◎平成9年度活動予定・昨年度より同好会としてゴルフコンペを開催しているが、今年度から新たに手軽な登山、魚釣り等の同好

会も計画しています。



山口地方本部

◎平成8年度活動報告

・山口地方本部総会及び懇親会

平成8年6月22日 18:30～21:00

場所：シーモールパレス

出席会員数：46人

出席人数がたい定着してきましたが、もう少し出席者を増やしたいと思います。

・宇部支部設立準備委員会

11月9日(土) 場所：宇部平安閣

出席会員数：33人

宇部地区にも多くの会員がいますので、来年度には宇部支部設立が可能と思います。

・新年会（ふくを食う会）

1月18日 17:00～ 出席会員数：15人

◎平成9年度活動予定

・山口地方本部総会及び懇親会

平成9年6月21日 18:30～

場所：シーモールパレス

・宇部支部設立総会

日時未定

・観月会

10月18日新卒業者を招待します。

・新年会（ふくを食う会）

平成10年1月17日

◎今年の抱負

・宇部支部が設立できるので、活動を広げたいと思います。

高知地方本部

◎平成8年度活動報告

・高知地方本部総会及び懇親会

平成8年7月6日 15:00～21:00

場所：鷹匠苑 出席会員数：10人

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活発化に力を入れています。平成8年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。なお、地方本部・支部の結成、連絡先等ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

参加者はなかなか増えないが、出席者はいつものように和やかに懇親会を行うことが出来た。

・百武裕司講演会

平成8年9月7日 18:00～21:00

場所：高知市民権ホール

百武さんを高知に迎え、講演会を開いたところ170余人もの入場者があり、盛大に九州産業大学のPRができた。

◎平成9年度活動予定

・高知地方本部総会及び懇親会

平成9年7月5日 15:00～

◎今年の抱負

・参加者を増やす。



鹿児島地方本部

◎平成8年度活動報告

・鹿児島地方本部総会及び懇親会

平成8年7月7日 17:00～19:00

場所：鹿児島サンロイヤルホテル

出席会員数：50人

出席者は昨年とほぼ同数で、皆さん学生時代のこと、仕事のこと等で終始和やかな雰囲気でした。

・親善ゴルフコンペ

10月15日(火) 場所：鹿児島ゴルフカントリークラブ 出席会員数：10人

参加会員は少なかったが、晴天に恵まれ和やかなうちに無事終了しました。

◎平成9年度活動予定

・鹿児島地方本部総会及び懇親会 7月予定

・親善ゴルフコンペ 10月

◎今年の抱負

・総会出席者を100人(目標)

福岡地方本部北九州支部

◎平成8年度活動報告

・第3回北九州支部ゴルフコンペ

場所：朝陽カントリークラブ

日時：12月3日(火)

・北九州支部総会及び懇親会

平成8年10月19日 18:30～21:00

場所：ビヤーズサン

総会には多数の出席者を迎え開催した。

◎平成9年度活動予定

・北九州支部総会及び懇親会

平成9年10月18日 18:30～21:00

・家族レクリエーション

・第4回北九州支部ゴルフコンペ

場所：朝陽カントリークラブ

日時：4月8日(火)

◎今年の抱負・北九州支部も20周年を迎えようとしています。今後とも同窓生皆さんの力を合わせて同窓会を盛り立てていきたいと思っています。



福岡地方本部大川支部

◎平成8年度活動報告

・大川支部10周年記念総会及び懇親会

平成8年6月8、9日 家族温泉一泊旅行

場所：富貴屋 出席会員数：35人

家族の親睦が図られ、また、10周年記念行事としてふさわしい総会になったと思われます。

・家族親善ボウリング大会 8月24日

家族の親善が図られ、夏休みの良い思い出が出来たと思います。

◎平成9年度活動予定

・大川支部総会及び懇親会

平成9年5月24日 場所：ふれあいの家

・家族親善ボウリング及びバーベキュー大会 8月

・木工祭 10月

◎今年の抱負

・今年度は役員改選し、更なる飛躍を目指して支部活動の活性化を図りたいと思っています。

福岡地方本部楠柳会支部

- ◎平成8年度活動報告
 - ・楠柳会支部総会及び懇親会
平成8年9月14日 18:00～20:00
場所：ランヴィエル勝島
出席会員数：31人
 - ・支部設立5周年記念行事として会員家族との母校見学ツアーを実施した
平成8年11月3日 8:30～17:30
 - ・会員家族とのふれあいボウリング大会
3月23日(日)
- ◎平成9年度活動予定
 - ・楠柳会支部総会
平成9年9月
 - ・会員家族とのふれあい行事 3月
 - ・今年の抱負
 - ・本年は楠柳会結成6年目の年です。役員及び会員一丸となって母校のため、地域のため、社会のため貢献できるよう各記念行事を通じ今年1年頑張りたいと決意を新たにしています。



福岡地方本部立花会支部

- ◎平成8年度活動報告
 - ・立花会支部総会及び懇親会
平成8年6月8日
場所：サンヒルズホテル
出席会員数：18人
鶴コトミ支部長の逝去に伴い支部長改選が行われた。
- ◎平成9年度活動予定
 - ・立花会支部総会及び懇親会
平成9年6月21日(土)

福岡地方本部建コン支部

- ◎平成8年度活動報告
 - ・建コン支部総会及び懇親会
平成8年12月26日 19:00～21:00
場所：セントラルホテル
出席会員数：29人

- ・昨年よりやや少数であったが、大変盛況に終わった。
- ◎平成9年度活動予定
 - ・建コン支部総会及び懇親会 5月

広島地方本部広島市役所支部

- ◎平成8年度活動報告
 - ・広島市役所支部総会及び懇親会
平成9年1月24日 18:30～21:00
出席会員数：14人
- ◎平成9年度活動予定
 - ・支部総会及び懇親会
 - ・その他
- ◎今年の抱負
 - ・31人全員の総会・懇親会への出席により親睦を深める。
 - ・楠風会会員である広島県職員等との交流を図り、和を広げる。



大分地方本部

- ◎平成8年度活動報告
 - ・大分地方本部総会及び懇親会
平成8年7月26日(土) 19:00～21:00
場所：割烹さとう
出席会員数：24人 後援会4人 本部2人計30人
総会にて別府支部の設立を決定
 - ・親善ゴルフコンペの開催
- ◎平成9年度活動予定
 - ・大分地方本部総会及び懇親会
平成9年7月25日(金) 19:00～
 - ・場所：割烹さとう
 - ・親善ゴルフコンペの開催 7月上・中旬の土曜日予定
 - ・後援会との情報交換

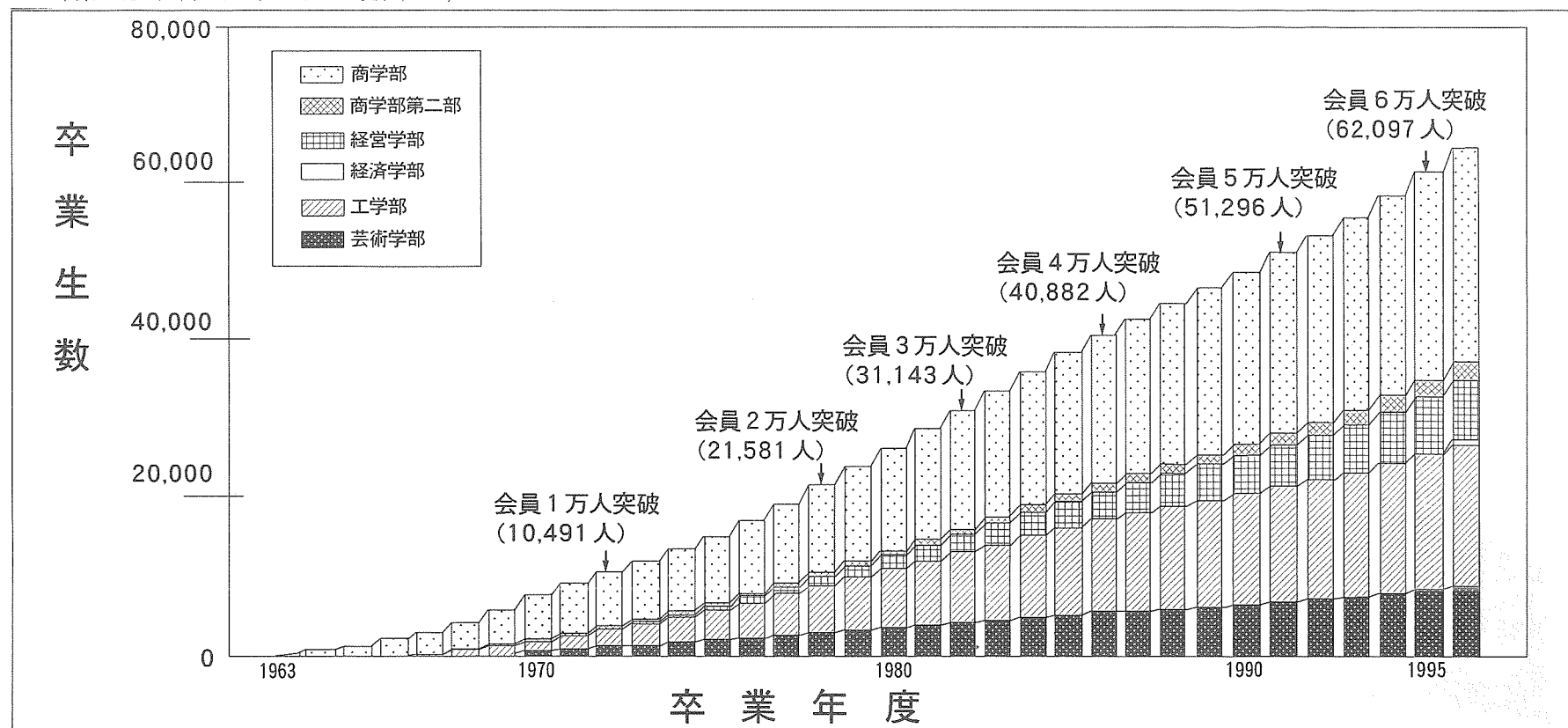
楠風会地方本部及び支部連絡先

福岡地方本部	福岡地方本部北九州支部
連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 楠風会事務局内 ☎092-681-0009	支部長 永山義信(第6回卒) 安田生命保険相互会社勤務 連絡先 〒802 北九州市小倉北区京町3-6-23 喫茶「グラミス」 藤田親資 ☎093-522-4649
佐賀地方本部	福岡地方本部大川支部
本部長 高島靖久(第3回卒) 佐賀銀行勤務 連絡先 〒849 佐賀市高木瀬西1-4-18 高島靖久 ☎0952-30-5115	支部長 岡 宏一(第6回卒) ㈱大岡組 連絡先 〒831 大川市大字三九339-3 岡 宏一 ☎0944-86-4582
広島地方本部	福岡地方本部楠柳会支部
本部長 木村悦人(第1回卒) 広島ステーションビル勤務 連絡先 〒732 広島市南区松原町2-37 広島ステーションビル総務課気付 木村悦人 ☎082-286-2305	支部長 江口清悟(第6回卒) えぐち建築事務所 連絡先 〒832 山門郡三橋町江曲177-3 えぐち建築事務所 江口清悟 ☎0944-72-7984
関東地方本部	福岡地方本部立花会
本部長 野口 正(第6回卒) 安藤建設㈱勤務 連絡先 〒108 東京都港区芝浦3-12-8 安藤建設㈱気付 野口 正 ☎03-3457-0111	支部長 佐々木フサ(第8回卒) 連絡先 〒811-02 福岡市東区和白3-2-3-304 内堀欣子 ☎092-607-1996
長崎地方本部	福岡地方本部機械工学科支部
本部長 田栗昭彦(第4回卒) 富士火災海上保険㈱長崎支社勤務 連絡先 〒850 長崎市桜町2-22 長崎市役所秘書課気付 妹尾芳郎 ☎0958-25-5151	支部長 田口和臣(第4回卒) 東亜建設工業九州支店勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部機械工学科 田中哲志 ☎092-673-5620
沖縄地方本部	福岡地方本部工業化学科支部
本部長 當真 勲(第6回卒) 美里工業高等学校勤務 連絡先 〒900 沖縄県那覇市泊1-3-5 ㈱丸真気付 真喜志一範 ☎098-667-3480	支部長 石井良一(第8回卒) ㈱USI福岡 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部工業化学科 神尾克彦 ☎092-673-5663
大分地方本部	福岡地方本部電気工学科支部
本部長 荒木佳三(第2回卒) 九州乳業㈱勤務 連絡先 〒870 大分市大字下戸次505-1 楠風会大分地方本部事務局 藤内 文史朗 ☎0975-97-1771	連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部電気工学科 福澤雅弘 ☎092-673-5639
関西地方本部	福岡地方本部土木工学科支部
本部長 金崎俊紀(第1回卒) 大阪イスベット㈱勤務 連絡先 〒565 吹田市青葉丘南1-5 大阪イスベット㈱気付 金崎俊紀 ☎06-877-3581	支部長 山下英昭(第5回卒) 福岡県勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部土木工学科 細川土佐男 ☎092-673-5683
熊本地方本部	福岡地方本部建築学科支部
本部長 吉山斉一(第1回卒) 吉山産業株式会社 連絡先 〒861-21 熊本市桜木1-5-30 ヨシヤマ企業気付 吉須仁志 ☎096-365-6363	支部長 足谷勝巳(第5回卒) 上村建設㈱勤務 連絡先 〒813 福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学工学部建築学科 白川敏夫 ☎092-673-5782
宮崎地方本部	長崎地方本部佐世保支部
本部長 児玉 昭(第2回卒) 宮崎県信用保証協会勤務 連絡先 〒880 宮崎市吉村町江田原甲312-1 児玉 昭 ☎0985-24-8251	支部長 川添興公(第2回卒) 西肥自動車㈱勤務 連絡先 〒857 佐世保市万津町8-1 西肥自動車㈱気付 川添興公 ☎0956-25-1111
高知地方本部	大分地方本部周防支部
本部長 中野友喜(第17回卒) 高知学園高知高等学校勤務 連絡先 〒780 高知市朝倉已292-59 中野友喜 ☎0888-40-3804	支部長 家室 隆(第10回卒) 中津信用金庫勤務 連絡先 〒871 大分県中津市北堀川1300 家室 隆 ☎0979-23-1111
山口地方本部	台湾本部(華楠会)
本部長 松本陸夫(第1回卒) 日本ひもの産業㈱勤務 連絡先 〒750 下関市新地町8-13 エトランジェ気付 登山美貴夫 ☎0832-22-2884	本部長 羅 吉元(第10回卒) 三牧拓工程有限公司 連絡先 台湾 台北市信義区忠孝東路5段508号25樓 ☎02-727-8320 日本 〒536 大阪市城東区鷺野西2-5-5-617 大丸通商㈱ 羅 吉元 ☎06-963-3287
鹿児島地方本部	韓国本部
支部長 前島幸三(第5回卒) 前島建設株式会社 連絡先 〒981-01 鹿児島市下福元町5271-4 前島幸三 ☎0992-61-3737	本部長 林 香子 ㈱TIME SPACE 連絡先 ソウル特別市中区忠武路3街57-8 韓栄BD 林 香子 ☎02-263-2381

事務局通信

会員数の推移

卒業生総数（平成9年3月31日現在）65,271人



— 楠風会会員専用グッズ販売のお知らせ —

楠風会事務局では、このほど会員専用グッズとしてブレザーエンブレム・ネクタイ等を作成しました。

購入をご希望の方は下記のお問い合わせ先へご連絡下さい。

☆ブレザーエンブレム



価格

¥8,900（税込み）

仕様

タイタック式（4ヵ所）
ケース入り

納期

申し込み後約1ヵ月

☆ネクタイ

価格

¥3,500（税込み）

仕様

表生地・シルク 100%
裏地・レーヨン 100%
縫製 リバマシン仕上げ

納期

申し込み後約1ヵ月

※なお、ほかにネクタイピンもございます。
くわしくは下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

送料（税込み）

九州	四国	中国	関西	中部・北陸	関東・信越	東北	北海道	沖縄
450	700	600	700	900	1,000	1,200	1,600	1,600

お問い合わせ先 ☎812 福岡市博多区博多駅前2丁目17番1号
 (株)ヒロカネ 外商部 河上、大津
 ☎092-474-1177
 ㊟092-472-1224